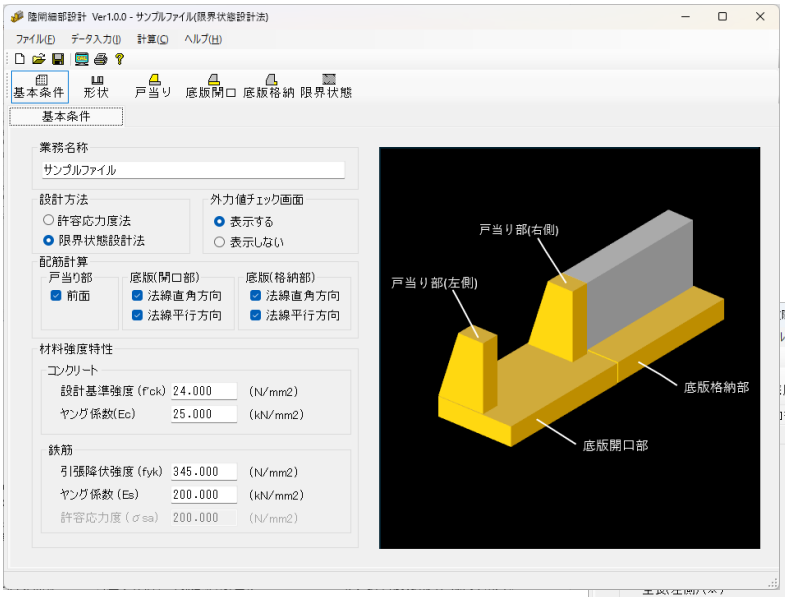
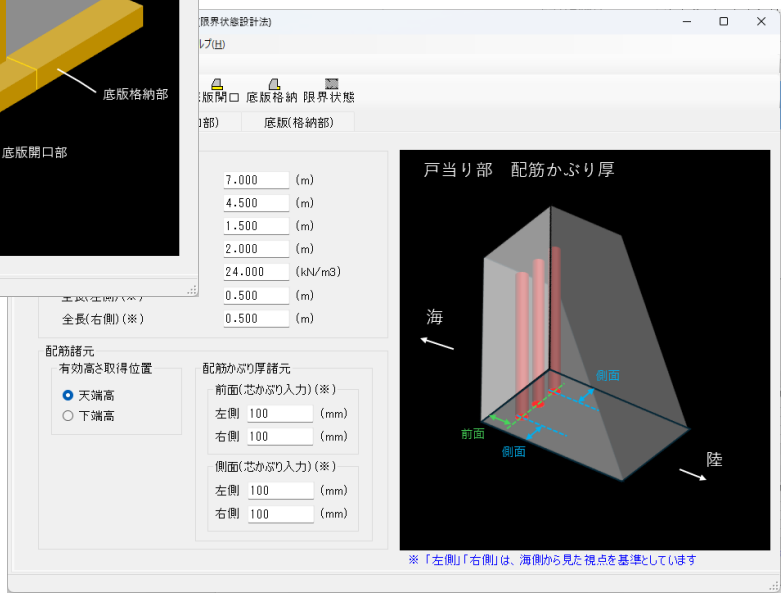
港湾設計業務シリーズ

陸閘細部設計



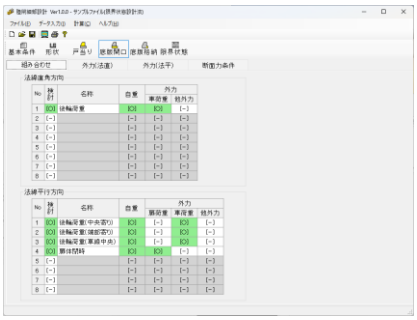


システム概要

●本システムは、港湾基準・漁港基準に準拠し、陸閘の戸当り、底版開口部、底版格納部の細部設計を行います。

●検討箇所に応じて、片持ち梁モデルまたは骨組構造解析により断面力を算定します。

●Windows対応ですから、初心者でも操作が簡単にマスターできます。インストールやアンインストールも容易に行えます。



システムの機能

《入力・計算機能》

①戸当り、底版開口部、底版格納部の検討を行います。底版開口部、底版格納部については法線平行方向、法線直角方向の検討を一度に検討することができます。

②許容応力度法、限界状態設計法を選択できます。限界状態設計法では、安全性（断面破壊）及び使用性の照査に対応しています。

③検討ケースごとに荷重の組み合わせを設定し、戸当りは常時・異常時の条件を指定できます。

④戸当りには、静水圧、波圧、集中荷重・分布荷重などの他外力を設定できます。

⑤底版（開口部）・底版（格納部）には、方向別の外力や断面力の算定条件を設定できます。

⑥断面力は、戸当り及び底版（格納部）の法直方向を片持ち梁モデルで、底版（開口部）の法直・法平方向及び底版（格納部）の法平方向を骨組構造解析で算定します。

⑦断面力の算定後、配筋計算を実行し、計算結果を画面に表示できます。

⑧地盤反力係数を指定した計算方法により自動計算します。また直接入力も可能です。

⑨胸壁防潮堤３のデータから、形状や外力データを取り込めます。外力データには、静水圧・波圧・地盤反力が含まれます。

《データ管理・出力機能》

①新規データの作成、既存データの読み込み、上書き保存、名前を付けて保存ができます。

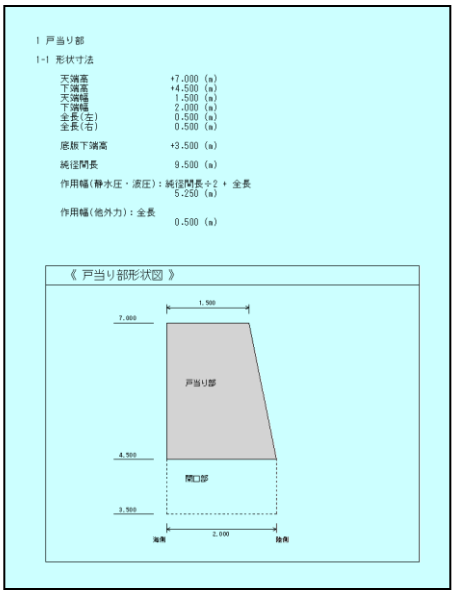
②計算結果を帳票として印刷でき、帳票の章を選択して内容を確認・編集できます。

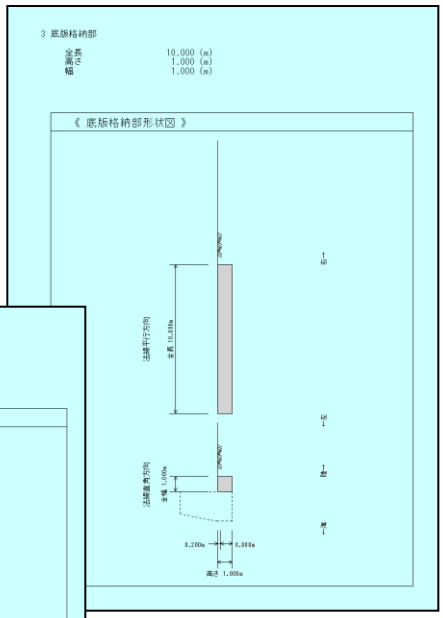
③帳票をWord形式・Excel形式に変換できます。変換ページの指定や、Excel形式での１シート当たりのページ数を設定できます。

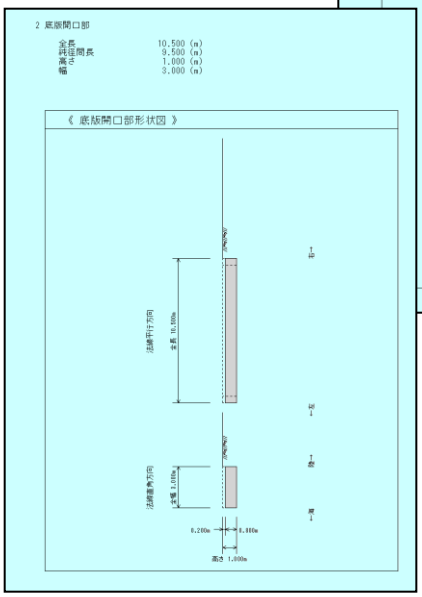
④入力条件に応じたエラーメッセージを表示します。

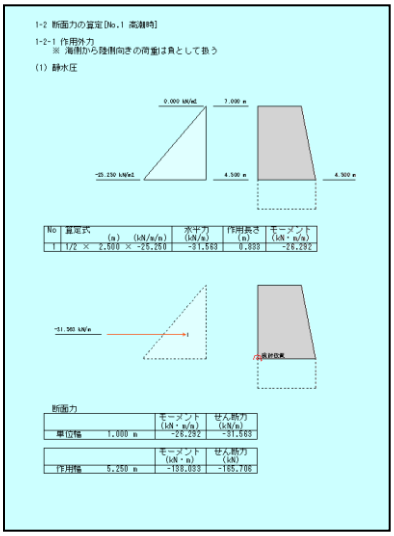
※本商品の画面構成･機能等は改良のため予告なく変更することがございます。
あらかじめご了承ください。

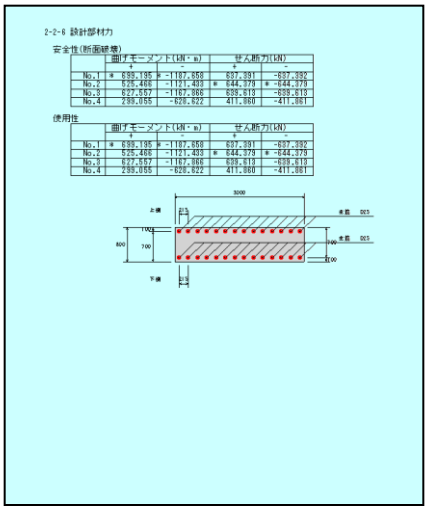
帳　票　例

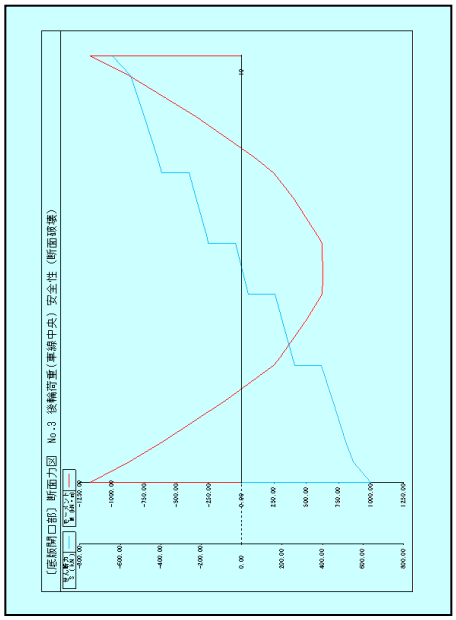












株式会社アライズソリューション

〒730-0833 広島市中区江波本町4-22
TEL（082）293-1231　FAX（082）292-0752
https://www.aec-soft.co.jp　mail：info@aec-soft.co.jp

お問い合わせは弊社または下記販売店へ